国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令 和 ５年 ３月 ３１日
海事局海洋・環境政策課

コンクリート製浮体式洋上風力発電施設の設計施工ガイドラインを策定

～浮体式洋上風力発電施設の建造コストを低減させ、導入拡大を後押します～

国土交通省は、コンクリート製浮体式洋上風力発電施設の設計施工ガイドラインを策定し、浮体式洋上風力発電施設技術基準安全ガイドラインに追加しました。安全性の確保と低コスト化を両立した、コンクリート製支持構造物の設計手法を明確化することで、浮体式洋上風力発電施設の導入が拡大することを期待しています。

１．改訂経緯

浅海域が限られる日本においては、浮体式洋上風力発電施設が2050年カーボンニュートラル実現の切り札として注目を集めています。その導入拡大に向けては、低コスト化や地元経済への貢献に資するコンクリートの活用が期待されています。

国土交通省では、令和元年度より、産学の有識者等から構成される「浮体式洋上風力発電施設の安全評価手法等検討会」を設置し、安全性を確保しつつ、支持構造物の低コスト化を実現する設計手法を検討してきました。

今般、本検討会における検討結果を踏まえ、「コンクリート製浮体式洋上風力発電施設の設計施工ガイドライン」を策定し、別冊として浮体式洋上風力発電施設技術基準安全ガイドラインに追加しました。

２．改訂概要

コンクリート製浮体式洋上風力発電施設の材料の選定要件、コンクリート製支持構造物の設計要件や、施工要件等について取りまとめたガイドラインを追加。

３．備考

新たに策定されたガイドライン等は、以下のホームページにて公開いたします。
http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_fr6_000006.html

五島沖浮体式洋上風力発電施設「はえんかぜ」
（撮影：西山芳一）

リング状のプレキャストコンクリートの製造
出典：戸田建設株式会社

＜問い合わせ先＞
国土交通省　海事局　海洋・環境政策課　河合、三隅
代表：03-5253-8111（内線 43-933）、直通：03-5253-8614